

メイドインジャパン

ただの「モノ作り」は終わりました



経営方針

1. 「モノ作り」を通して、良き日本の伝統・技術をお客様へ提供し後世へ形として残します。
2. 日々向上心を持って、従業員と共に挑戦して成長します。
3. 従業員の自己実現を目指し、永続的に発展する会社をめざします。

トモエレクトロの理念

日本での製造業においては、ただの「モノ作り」の時代は終わり「短納期・低価格」が当たり前のものとなってまいりました。毎日のように変化していくエレクトロニクス業界の中で、今後私たちがやらなければならないことがあります。

トモエレクトロの経営ビジョン

1. 高品質＝メイド・イン・ジャパン
2. 地球環境保全＝ECO工場にて完全RoHS対応、チーム6%加入
3. 高生産技術＝企業価値の向上
4. 人材育成＝「人材＝人財」、チャレンジ精神による自己実現

弊社は2000年9月に1名で創業して以来、常に新しいことにチャレンジし「世界に誇れるメイド・イン・ジャパン」をモットーにしてきました。今後もエレクトロニクス産業での一翼を担う技術開発企業をめざすことで、さらなる発展をお客様と共に続けていけるように努力してまいります。

トモエレクトロのほんものづくり

設計

高密度な基板にも対応可能です。弊社の培った実装技術を活かし、実装しやすい点が高品質を生みみます。

部品購入(資材)

C.R部品の在庫は常備していますのでご安心ください。基本的には、部品表をいただければ入荷日等のお知らせをいたします。

実践

1枚から承っています。片面基板から30層以上の基板、フレキ基板まで多くのノウハウをもって対応しています。500×600サイズ基板対応可能です。

リワーク(アフターサービス)

大型基板、フレキ基板、どんな基板でも対応します。BGA、CSP、LGA、リワーク、リポールにおいては、1ヶ月1,000個ほど対応しています。部品実装後のプリント基板の修理も行っていきます。高価な基板、部品対応が出来なくなった基板に最適です。

環境(ECO)

有害物質である鉛を使用しない「ECO工場」を新設して、完全に2分化しました。鉛入り部品は本社工場にて対応しています。リワーク、リポール基板修理においても、使い捨てにならないことも考え、お客さまへ提案しています。



現代の日本の製造業においては、コスト重視によるグローバル化の加速が進み、製造拠点の海外移転や汎用品の国際調達化などが行われており、弊社といたしましても大変危機感を感じています。

また、現在日本でのみ可能な技術も、あと数年も経てば海外が追いついてくるだろうと言われていますが、果たして今の日本で製造業は何をしていけば良いか、また、どのように発展していくべきなのかを考えていく必要な時期に来ております。

私は日本人が古くから伝統や文化によって受け継がれてきた「日本独自の感性」を大切にしたいと考えており、それを「メイド・イン・ジャパン」と言っています。

「有限会社トモエレクトロ」を創業した当時の業界は最悪の経済状況で、企業がバタバタと倒産したり大きなリストラが行われたりしておりました。

そのような背景の中、お金もなく人材もない現実の中で見出したものは、今に繋がる「メイド・イン・ジャパン」でした。私はその感性を大切に、従業員のひとりひとりに日本人として誇りに思うよう伝えています。

このように企業として今も存続できているのは、そうした独自の感性を大切にしてきたことが強みとなったからではないかと考えています。

弊社では、ひとりひとりが日本の企業としてトレンドを考え、誇りを持ち、付加価値を創造していこうとしております。それが私たちの未来に繋げられるようになると確信しています。

今後とも、より一層のご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 **武田知泰**

量産に向けた小ロット高品質

EMS一括受注・小ロット高品質・試作再生可能・
高価な半導体が再生可能

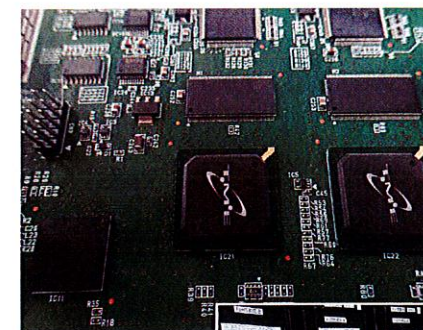
プリント基板の設計から 実装、改造までを一括受注!!

- チップ抵抗・チップコンデンサについては、「1005サイズ」「1608サイズ」を常備用意しています。お客様で面倒なCR支給の手間がはぶけます。
- トモエレクトロの実装経験を活かして、高品質で実装にもっとも適したプリント基板製作を協力会社で行っています。最短で2日での対応可能です。
- 「片面基板」「多層基板」「ビルドアップ基板」「セラミック基板」「フレキシブル基板」なども対応しています。

試作、小ロット、中ロット、国内量産、
海外生産(中国、韓国etc) OUT-IN、OUT-OUT。

※海外量産は日系による技術支援を行っている企業のみと提携しております。

製造実績 リジッド基板……片面～30層
特殊基板……銀TH基板・セラミック基板・フレキ基板・
アルミ基板(変則構成要相談)・鉄基板・IVH基板・
ビルドアップ基板・リジッドフレキ



部品在庫

会社概要

設立 2000年9月1日
所在地 本社/ECO工場
神奈川県相模原市中央区田名3143-5
TEL.042-760-2273 FAX.042-760-2278
E-mail: info@tomo-ele.com

第二工場
神奈川県相模原市中央区田名3143-6
ベトナム工場
Road 12 Tan Thuan Epz Dist 7 HCMC Veitnam
(ホーチミン タントアン輸出入加工区 12)
TEL.171-0084-837-70-0381

事業内容
・ECO工場にて完全RoHS対応
・プリント基板実装、設計、改造
・BGAリワーク、リポール、ジャンパー改造
・鉛フリー、N2、ライン生産

資本金 10,000,000円
会社役員 代表取締役 武田知泰
取引銀行 西武信用金庫 橋本支店
八千代銀行 橋本支店
横浜銀行 相模原駅前支店

沿革

2000年9月 神奈川県相模原市上溝4592-3に、1名で「有限会社トモエレクトロ」を設立
2001年7月 本社工場を、神奈川県相模原市田名2752-18へ移転
2002年 BGAリワーク・リポール・ジャンパー改造を開始
2003年8月 3次元X線検査機導入
2004年6月 鉛フリー対応として、エイテック8ゾーンリフロー及びデンプロ社鉛フリーディップ層導入
2004年8月 資本金を1,000万円に増資/社名を「有限会社トモエレクトロ」から「株式会社トモエレクトロ」に変更
2006年 事業拡大検討開始
2007年7月 ECO工場(RoHS対応)を、神奈川県相模原市田名3143-5に設立/鉛フリー2ライン生産・N2リワーク機導入
2008年1月 プリント基板修理開始
2010年 ISO19001:2008取得/第二(共晶工場)設立
2011年 デンオン最新リワーク機導入
ソフトテックス最新X線検査機導入
2012年 部品購買部設立
2013年 ベトナム工場設立
2014年 メイショウ・デンオンリワーク機導入
2015年 岩谷産業窒素発生器「窒素99.99%」導入
2016年 デンオンリワーク機導入
2017年 CR8000 2台導入
2018年 ベトナム第2工場稼働